

坂東市、ロマンの里をたずねて……

将門 史跡めぐり

ウォーキングマップ

一周3.5km
90分見学コース

今から1100年前の東国は、坂東と呼ばれる未開拓の地でした。その荒地の開拓に農民たちと取り組んだのが将門であったと伝えられています。将門は新しい時代を予期した馬牧の経営と製鉄による農具の開発などに取り組み、荒地の開拓を容易にしました。そうした進歩性が一族との争いを生み、その争いが国家権力との争いに発展し、豊かな郷土の実現を間近にして敗れてしまいました。

将門伝説には、その夢の実現を見ずに散った悲劇性と庶民の願望が、今日まで語り継がれています。



國王神社



① 國王神社

0.3km
3分

平将門を祭神とする神社で、公の三女如蔵尼が三十三回忌に父の姿を刻んだ木像が御神体になっている。拝殿・本殿・座像が県指定文化財。茨城観光100選の一つ。

② 島広山

0.3km
3分

承平5年(935)将門がここに石井の営所を築き、軍事上の拠点としたところである。

③ 延命寺山門

0.3km
3分

将門の守り本尊である「薬師如来」を祀り、現在は山門だけが昔の面影を残す。茨城観光100選の一つ。

④ 石井の井戸

0.2km
2分

将門が水に困っている時、老翁が水を出してくれたという伝説の井戸である。

⑤ 一言神社

0.5km
6分

将門の守護神で水を司る一主明神を祀っている。

⑥ 九重の桜

1.2km
13分

将門が紫宸殿前から分株したとも、また、郡司平守明が植えたとも伝えられている。

⑦ 富士見の馬場

1.3km
15分

将門が馬の訓練をし、軍馬や伝馬の市を開いたといわれる所である。

⑧ 延命院 (地図裏面記載)

平将門の胸塚があり、将門山ともいわれている。市民の浄財による顕彰碑と東京大手町の首塚より送られた石塔婆が建てられている。

将門史跡を
ウォーキングで楽しもう!



お問い合わせ
坂東市観光協会

〒306-0631 茨城県坂東市岩井4413番地1
TEL0297-20-8666 FAX0297-20-8025
<http://www.city.bando.lg.jp/>